

1. 交通規制作業手順書

休憩・連絡施設等の規制方法

制定・改定日 2023.11.14

準備工
作業開始
規制連絡
規制材の設置の実施
テーパ部設置
ラバコン設置

流出ランプ部規制設置

内 容	留 意 事 項
<p>走行車線規制の手順書に準ずる</p>	<p>走行車線規制の手順書に準ずる</p> <p>・規制実施前日及び作業前の打ち合わせ時に、規制手順、監視員の職務、テーパ部や分岐点及びラバコン設置開始・終了位置等を規制従事者全員に周知徹底する。</p>
<p>・流出ランプ手前のラバコン設置間隔は10mピッチとして一般車の誤進入を防止する。</p> <p>・流出ランプ手前までラバコンを並べたら、作業車・標識車を規制先端に停車させる。</p> <p>・監視員1名と作業員2名で矢印板を持って路肩を分岐点まで移動し、一般車両の切れ目をみて走行車線に渡り分岐部のテーパを設置する。(矢印板4枚)</p> <p>・分岐点設置時は、必ず監視員を配置し緊急待避に備える。また分岐先端は発煙筒を使用し一般車に注意喚起する。監視員は発煙筒の設置後、作業員と一般車が確認できる位置へ移動し監視する。</p> <p>・分岐部の設置完了後、監視員の合図により作業車・標識車をノーズ部へ移動する。</p> <p>・出口案内看板、標識車・回転灯(青色)・ラバコンを順次設置する。</p> <p>※BSの島規制については標識車・回転灯は設置しない事とする。</p>	<p>・作業車の運転者は、規制上流部の安全な場所で一般車の監視及び注意喚起を行う。</p> <p>・監視員は常に一般車を監視し、危険な場合は直ちに作業員を待避させる。</p> <p>・車両の移動は、必ず監視員の誘導で行うこと。</p> <p>・標識車の表示は『作業中』または『工事中』とする。</p> <p>・転がり防止付き発煙筒を使用する。また、転がり防止が発煙筒に取り付けてあるか確認を行う。</p> <p>・発煙筒での火傷・火災注意。</p> <p>・発煙筒の消火は消火ポットを使用する。</p> <p>・保安員は発煙筒の鎮火確認を行い火災予防する。</p> <p>・燃え残りの発煙筒の片付け(現場に存置せず持ち帰る)</p>
<p>・ノーズ間のラバコンを並べたら、作業車を規制先端に停車させる。</p> <p>・監視員1名と作業員1名は矢印板1枚を持って、一般車両の切れ目をみて路肩側へ渡り矢印板1枚を設置する。</p> <p>・作業車と作業員2名は、ランプから来る一般車の切れ目を待ち監視員の合図でテーパ設置位置へ移動する。</p> <p>・ランプ路肩の監視員と作業員は、路肩を移動して作業車へ合流する。</p> <p>・監視員で先端保安を実施しながら、テーパ部を設置する。</p> <p>・残りのテーパを設置し、ラバコンを並べる。</p>	<p>・運転手は必ず、一般車に注意喚起を行う</p> <p>・監視員は常に一般車を監視し、危険な場合は直ちに作業員を待避させる。</p> <p>・作業車の移動は、必ず監視員の誘導で行うこと。</p>
<p>・中間テーパ監視員の位置は、流出ランプ手前防護柵内のテーパが見える位置を基本とし、テーパに異常があれば是正を行う。</p>	<p>・原則、一人作業を行わない。また、中間テーパ標識車で休憩は行わないものとし、必要に応じて休憩車を配置する。</p>
<p>走行車線規制の手順書に準ずる</p>	<p>走行車線規制の手順書に準ずる</p>
<p>・保安員を上流に配置し、流入ランプのテーパ規制材を撤去する。</p>	<p>・監視員は常に一般車を監視し、危険な場合は直ちに作業員を待避させる。</p>
<p>・作業車は、保安員の誘導に従いランプ路肩をノーズ部終了地点までバックし、前進にてノーズ規制内へ移動する。</p> <p>・ノーズ間の規制材を順次撤去する。</p>	<p>・作業車の移動は、必ず監視員の誘導で行うこと。</p>
<p>・ノーズ間のラバコン、案内看板まで撤去したら作業車・標識車を前進にて路肩へ移動する。</p> <p>・分岐点撤去時は、必ず監視員を配置し緊急待避に備える。また分岐先端は発煙筒を使用し一般車に注意喚起する。</p> <p>・監視員・作業員は、通行車両がないことを確認し同時に路肩側へ移動する。</p> <p>・作業車は、監視員の誘導に従いランプ路肩を規制内までバックする。</p> <p>・走行規制の規制機材を順次撤去する。</p>	<p>・作業車の移動は、必ず監視員の誘導で行うこと。</p> <p>・監視員は常に一般車を監視し、危険な場合は直ちに作業員を待避させる。</p>
<p>走行車線規制の手順書に準ずる</p>	<p>走行車線規制の手順書に準ずる</p>

流入ランプ部規制設置

交通監視・交通誘導

ラバコン解除

流入ランプ部規制撤去

流出ランプ部規制撤去

ラバコン解除

テーパ部解除

規制材撤収

注意事項

・一人作業の禁止

作業編成(標準)	員数	資機材
規制責任者	1名	
作業員	3名	トラック(機材車)・標識車
交通監視員	1名	発煙筒・黄旗
島規制監視員	1名	標識車・発煙筒・黄旗